

巨大木製水車がある道の駅



道の駅おばあちゃん市・山岡

「道の駅おばあちゃん市・山岡」の概要
住所：岐阜県恵那市山岡町田代1565-169
URL：<http://obachanichi.jp/>



「道の駅おばあちゃん市・山岡」は恵那市のおばあちゃん達が作る、昔ながらの懐かしさを感じる商品を販売しています。特に、レストランで販売している「おふくろの味定食」が大人気で、食事目当てで来店される方が多くいます。

また、小里川ダムに隣接し、直径24mもあるシンボルの巨大木製水車があり、人気の観光スポットとなっています。

今回、直売所開設の経緯や取組内容取材しました。



昔ながらのおばあちゃんの温かみ

農政局…おばあちゃん市という名前が特徴的です。
おばあちゃん市…恵那のおばあちゃんたちは素晴らしい知識と技術を持っていて、物づくりが上手であることから「おばあちゃん市」と名付けられました。店内は恵那市で作られる昔ながらの手作り商品ばかりで、懐かしさやここでしか買えないものが人気を呼んでいます。
農政局…陳列棚も木でできているので、温かみを感じますね。
おばあちゃん市…趣味で木工品を作っている地元の方が作ってくれました。手作りなので温かみを感じますし、いろんな所に工夫がされており、真心がこもっているんです。
農政局…平日にも関わらず多くのお客様で賑わっていますね。お目当ては何でしょうか。



地元の「おばあちゃんの味」が楽しめるお食事処

おばあちゃん市…新鮮野菜やレストランの定食を目当てにご来店くださるお客様が多いです。レストランの料理は、地元のおばあちゃんたちが代々引き継いできたレシピで作っています。開業当初から変わらない味で人気が高く、平日でも200食近くの注文があります。一つ一つの調理工程にはおばあちゃんの知恵が詰まっているので、レシピを見ただけでは同じ味にはならないんですよ。
農政局…レストランの食材は地元のも物ですか。
おばあちゃん市…地元で採れたものを中心に使っています。特に、山岡町で生産されるお米「海藻（あも）のしずく」が一押しです。このお米は、寒天を作るときに出る天草のくずを土壌に混ぜ込み、寒暖差が激しい気候で育てているので、食味値も高い評価を得ています。自慢のお米です。是非味わってほしいです。



道の駅名物の「おふくろの味定食」

細寒天の生産量日本一！

珍しい寒天商品が
ずらりと並び

農政局…山の中なのに、寒天の産地なんです。ね。
おばあちゃん市…山岡町の気候は、昼夜の寒暖差があり寒天づくりに適しているの、細寒天の生産量は日本一を誇っています。その品質は、品評会で最優秀賞を取るほど優れています。
農政局…どのように食べるのがおすすめですか。
おばあちゃん市…一般的に使い方が限られる食材だと思われがちですが、実はいろいろな使い方があります。みそ汁やサラダの具材として使ったり、お湯で溶かしてところてんやゼリーにして使います。ご飯を炊くときに入れると、米粒が寒天でコーティングされ、食感と甘味が増します。
細寒天は海藻の天草と水でできていて、70%以上が食物繊維です。そして、ローカロリー、低糖質です。海藻が主原料なので、実はミネラルもたっぷり含まれています。



- ☆ローカロリー、低糖質
- ☆食物繊維たっぷり
- ☆万能食材

農政局…寒天商品の中でも特に人気の商品を教えてください。
おばあちゃん市…大袋の細寒天が人気です。大量買いでお得に買うことができるので、よく売れます。あとは、ところてんや溶かすだけで簡単に作れる寒天ゼリーの素も人気です。
農政局…寒天はどのように作られていますか。
おばあちゃん市…寒天はこの地域の気候を活かし、昔ながらの製法で、今もほとんど手作業で作られています。



売店には甘辛い五平餅やお団子だけでなく寒天を使ったおしゃれなパフェも！



今も変わらぬ手作りの美味しさ

季節によって変わるレストランのご飯をパックで販売

農政局…寒天の他に おすすめ商品
はありますか。
おばあちゃん市…おばあちゃん市
と言えば煮豆が非常に人気です。
大豆と黒豆の2種類あり、多い時
は一日100袋以上売れます。恵
那の魅力を発信する県外イベン
トへ出店した際に煮豆を出品したと
ころ、「おばあちゃん市の煮豆
だ」と喜んで買っていた煮豆
ファンがいたほどです。
農政局…農産物はどのようなもの
が多いですか。
おばあちゃん市…いろいろな種類
の野菜がたくさん出てきますが、
夏から秋にかけてトマト、秋には
さつまいも、米、自然薯などが良
く出てきます。この一帯は果物を
育てている人が多く、いちご、ぶ
どう、りんご、梨、キウイなどと
いったフルーツも出品されます。



ふるさとに帰ってきたような懐かしさ



かわいらしい看板が
お出迎え

農政局…パック詰めのご飯類は
こちらで作っているものですか。
おばあちゃん市…はい、レスト
ランで愛されている味をお持ち
帰りできるように、厨房で作っ
たご飯類を販売しています。道
の駅開業当初から変わらない味
で愛されているちらし寿司や、
夏のミョウガ寿司、秋の栗おこ
わなど、季節に合わせたものを
作っています。



「やっぱりこれだ」
名物煮豆



採れたての天然きのこ

小里川ダムとのコラボレーション

ようんぱし
シンボルの水車とめがね橋「與運橋」

農政局…道の駅のシンボルである水車について教えてください。
おばあちゃん市…山岡町は昔、街中に50個ほどの水車がありました。水車は、川から水を引くことはもちろん、陶土の産地であるため、土づくりの工程で石を砕く作業にも使われていました。道の駅を開設する際に、当時の町長が水車を産業遺産として残しつつ、どうせ作るなら日本一の水車にしよう！と言ったことから、当時としては日本最大の木造水車が作られ、この水車が道の駅のシンボルになりました。

また、水車の足下には、発電所へ渡るために使われていたとされるめがね橋もあります。



農政局…近くに見える小里川ダムとはどのような関わりがありますか。
おばあちゃん市…小里川ダムと道の駅の建設計画は同時に決まりました。小里川ダムは堤体内部を一般見学者向けに開放しています。展望テラスからはあたりの景色を一望できます。

農政局…ダムに関連した商品はありますか。
おばあちゃん市…名産の寒天を使用したダムのオリジナル商品、ダム汁ゼリーや琥珀糖があります。また、レストランにはダムをモチーフにしたダムカレーがあります。米は古代米と白米の2種類を使い、カレーには細寒天が入っています。



ダムを見ながら食べたい！→
ボリューム満点ダムカレー

←道の駅で買えるダム汁ゼリー
とカラフルな琥珀糖
ダム汁とは、放流時に飛び散る
水しぶきのことだそうです



受け継いだものを後世へ

ダムから道の駅の全貌が見えます

○お気に入りの一枚

いい香りに釣られて購入した
売店の五平餅を、巨大水車を背景にパシャリ！



今回取材に協力いただきました、浅井さん

農政局…課題はありますか。
おばあちゃん市…地域の住民減少と高齢化が進んでおり、その影響が直売所でも現れています。生産者の跡継ぎ不足だけでなく、人気が高いレストランの調理スタッフ不足に悩んでいます。昔は山岡町内の方が中心に働いていましたが、最近では瑞浪市までスタッフの募集範囲を広げました。

農政局…今後の展望を教えてください。

おばあちゃん市…おばあちゃんたちから受け継いできたこの地域の伝統を絶やさずに後世へ伝承していきたいです。

そのためには、お茶会などの季節ごとに行われるイベントを今後も続けていきたいです。

私たちの施設では訪れた人が「懐かしい」と思えるような温かみを売りにしていますが、若い子にはなじみがないものもあります。幅広い層に愛される直売所を目指し、世代別のニーズを考えながら今後の活動を進めていきたいと思っています。

農政局…ありがとうございます。